

経済レポート

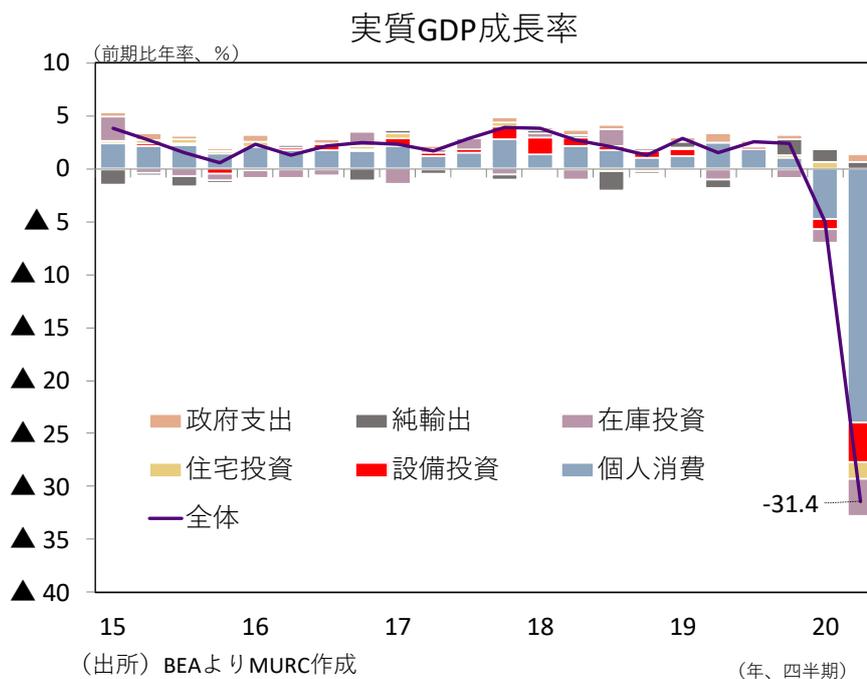
米国景気概況(2020年10月)

調査部

概況 ～ 景気は持ち直しの動き

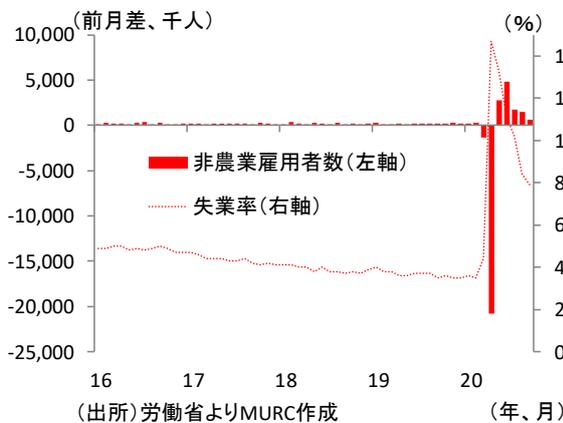
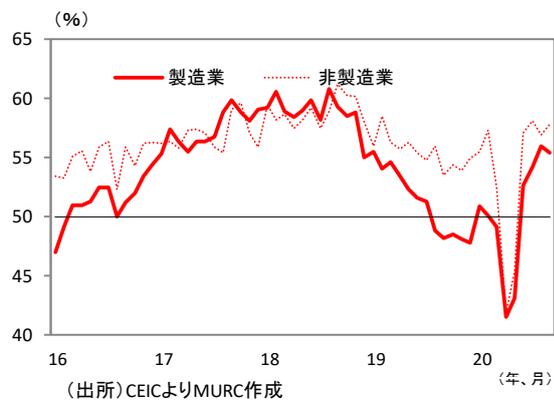
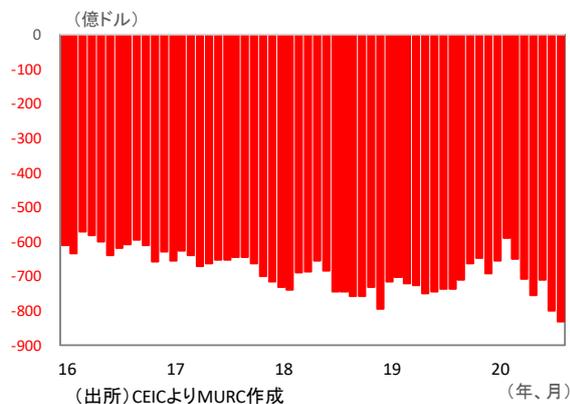
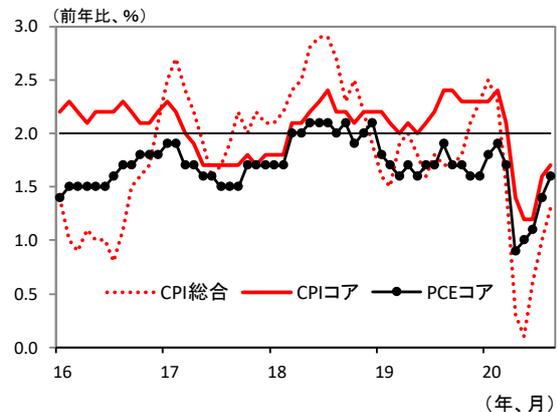
- ・ 米国経済には持ち直しの動きがみられる。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4-6月期の実質 GDP 成長率は前期比年率 -31.4% （確報値）と、統計開始以来最大の落ち込みを記録したが、月次指標は、経済活動の再開により、概ね4月を底に持ち直している。このため、7-9月期の成長率は、前期の落ち込みによる反動もあり、同 $+20\%$ 超の大幅なプラスとなる見通しである。
- ・ もっとも、経済活動再開にともなう景気回復にはやや鈍化の兆しもみられ、特に、雇用の回復は緩慢なペースにとどまっている。また、追加の景気対策の成立の遅れから、これまでの景気対策で実施されてきた支援措置が失効する「財政の崖」が生じている。このため、家計の所得が減少しているほか、雇用助成措置や中小企業の資金繰り支援措置の失効により失業者が再び増加することが懸念される。さらに、新型コロナの新規感染者数が、冬場に向け再び増加する可能性もあり、景気の回復ペースが一段と鈍化する懸念があることに注意が必要であろう。

・ 図表1：実質 GDP 成長率の推移（確報値）



【経済指標】

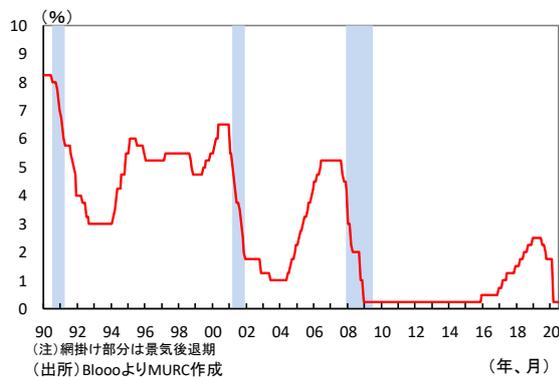
- 9月の非農業部門雇用者数は前月差+66万人と5ヶ月連続で増加し、失業率も7.9%と依然として高水準ながら5ヶ月連続で低下した（図表2）。雇用者数は経済活動の段階的な再開にともない増加が続いているが、増加幅は3ヶ月連続で鈍化しており、雇用の回復は緩慢なペースにとどまっている。
- 企業部門では、8月の鉱工業生産はこのところの急回復が一服し、前月比+0.4%と小幅な伸びとなった。自動車関連産業の生産が4ヶ月ぶりに減少した。一方、設備投資の先行指標である8月のコア資本財受注は同+1.9%と持ち直しが続いた。また、企業の景況感を示す9月のISM景況感指数は製造業が55.4、非製造業が57.8と、いずれも好不況の目安となる50の水準を4ヶ月連続で上回った（図表3）。
- 対外部門は、8月の財輸出（前月比+3.0%）、財輸入（同+3.3%）が、いずれも3ヶ月連続で増加し、貿易赤字（財）は▲831億ドルと赤字幅が拡大した（図表4）。国別にみると、対中国（▲264億ドル）の赤字がわずかに減少したが、対メキシコ（▲125億ドル）は3ヶ月連続で赤字幅が拡大した。
- 物価指標のうち、FRBが重視するコアPCEデフレーター上昇率は、8月は前年比+1.6%と、目標である2%を下回って推移している（図表5）。

図表 2. 雇用統計

図表 3 : ISM 景況感指数

図表 4. 貿易赤字（財）

図表 5 : 消費者物価


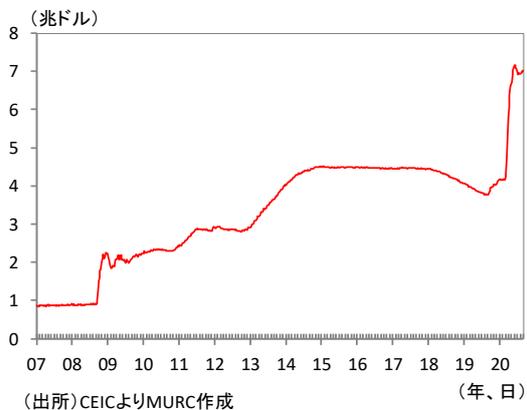
【金融政策・金融市場】

- FRBは、9月15～16日に開催した連邦公開市場委員会（FOMC）で、ゼロ金利政策と量的緩和策の継続を決定した。今後の政策運営については、「物価上昇率が一定期間2%をやや上回ることを目標」とし、「この目標が達成されるまで、緩和的な政策スタンスを維持する」とした。同時に公表された各委員の経済・金利見通しで、2023年の物価上昇率の予測値は2%にとどまっており、少なくとも23年までゼロ金利政策が継続されることになると思われる。
- 金融市場では、ダウ平均株価は9月に下落したものの、このところ下げ止まりの兆しもみられる（図表8）。一方、長期金利は0.6%台後半で横ばい推移していたが、足元でやや上昇した（図表9）。

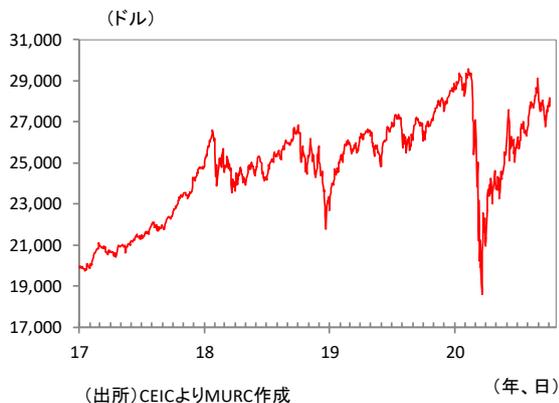
図表6：政策金利



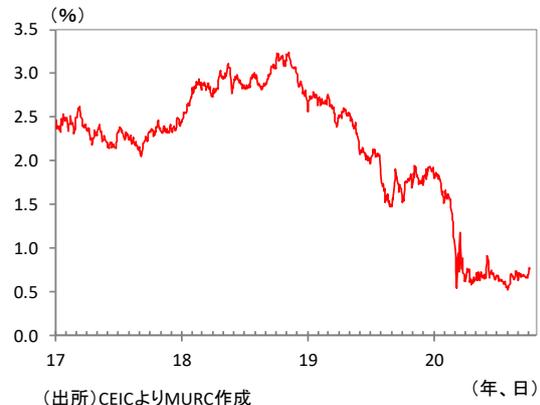
図表7：FRB総資産



図表8. ダウ平均株価



図表9：長期金利



ご利用に際して —

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。

ご利用に際してのご留意事項を最後に記載していますので、ご参照ください。

(お問い合わせ)調査部 TEL:03-6733-1070 E-mail:chosa-report@murc.jp